

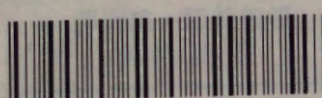
C 21

福岡縣立尋常師範學校

文部
讀本
小學
習字帖
高等科用

二

圖書 和圖書 逆



a 1 3 8 0 3 3 2 8 9 6 a

福岡教育大学蔵書

教育部	
教授法	書道
1791	目次
全	冊ノ内第
分類	第
番号	372.82

T1
72
F7

MADE IN JAPAN

福地源一郎 著

正價金七錢

文部
讀本

小學習字帖

高等科用二

海石村田浩藏書

謹啓益活壯健奉賀依陳者此頌大
道或問卜申久書一見仕爲家我國

體之儀ニ付緊要ノ箇條少カラス
係因テ其大略左ニ申上ル

第一我天皇ノ御血統ハ神代ヨリ
連綿トレテ今日マデ彼ノ三種

神器ト共ニ傳ハレル事

第二我國ハ古來君臣ノ分確立シ

テ動カザル事

第三我國ハ武ヲ以テ本體トシタ

ル事

第四平清盛北條義時足利尊氏等

ハ邪智奸佞暴惡無道ニレテ或
ハ天皇ニ強ヒテ位ヲ禪ラセ奉

リ又ハ朝廷ニ敵對セシニヨリ
テ天下後世迄モ逆臣ノ惡名消

滅セザル事

第五時ニ逆臣出デタルモ皇位

ヲ窺フ者ハ更ニ無カリシ事

右等何レモ其證歴々徴スベキ旨

ヲ記シ有之候先日御尋ヲ蒙リ候
次第モ候ハ此段迄報知仕テ頓首

二月十日

雲旗輝氏

寶本久長君席設下

武庫の泊は打ち空あたる清の苔や
いのねりー摩郎の山風ゆく原乃

里此内裏を詠もな—

水上清きと清河月影をめる涙磨

の浦ふ代とかもぬ光りのれ葉

世絶えぬ流まゝの那

鑛物ヲ以テ製作セル器具中日用
關クベカラザルモノアリ又裝飾

ト爲スモノアリ銅鐵ヲ以テ製シ
タルモノハ大概日用品ニシテ金

銀ヲ以テ作レルモノハタクハ装飾物ナリ但シ裝飾ニモアラズ曰

用ニモアラズシテ一種特別ナルモノハ堂塔寺院ナドニ安置セル

佛像ノ類ナラン歟而レモ此ハ元、
宗教又ハ信仰ニ屬スルモノナレ

バ單ニ生活上ノ論ヲ以テ是非ス
ベキニアラズ然レバ同ク鑛物製

什器ト雖其用一樣ナラザルヲ
知ルベキナリ

拜啓者、官名攝政關白太政大
臣、左右大臣、内大臣、近衛、中少將

ナド申スハ今ノ内閣総理大臣
以下ノ者トス方ハ似寄居候テ何

レモ顯職ノ由ニ承リ候果レテ然
ル儀ニ候式相度候

覆啓御質問、通上古官名中、今日ト粗同様者、不少候、尤攝政ハ

天皇御幼稚時ニ限リ置カル、
が常例ニ有之、關白政事補佐、

重職ニレテ人臣、極官ニ御座候
但レ此官ハ維新後ハ被廢候叔

右等ノ官職ハ古天智文武清和陽
成ノ帝頃鎌足不比等、良房基經

等之ニ任セラレシガ始メニ御座
候而シテ其人トモハ皆藤原氏ニテ

時ニ盛衰ハ免レザリシガ代々相
傳以テ近世ニ至リ候先般薨去セ

ラレシ三條實美公、如キモ亦其
末孫ニ御座候右略答迄餘ハ拜眉

ヲ期シ候勿ク敬具

我國北海ノ重ナル都會ノ產物ヲ

見^レ新^ニ鴻^ニ燒耐漆^ニ煮^ニ薑^ニ蘆^ニ蘆^ニ
之袋本履^ニ尋^ニ外^ニ是^ト云^フ程

物ハ少^キ越^テ後ハ元^来米國ナ
ルヲ以^テ北^域地方ニ^テハ第一ノ

繁盛ヲ致セリ次ニ金澤ハ製造物
多シ就中金器象牙眼細工陶器ハ巧

妙ヲ極メテ世ノ称美スル所ナリ
次ニ函館ハ鮭鱒鱈乾鮑舘虎舘舘

臍ナドノ海產物アリテ多クハ支
那ニ輸出シ此外ニ石炭硫黃及五

稜廊ノ氷モ亦有名ノモノナリ
而シテ是等寒冷地方ハ絹麻ナド

外、綿、金、巾、更紗、羅紗、類皆概
不他ノ稀入ヲ仰グガ如シ

近頃外國ノ事ヲ學ブ者洋行トテ
直ニ彼ノ國ニ至リテ勉強スルヲ

行ハル中ツ世ニ漢學ノタメ唐國
ニ爭ヒ渡リシト同ジ様ト思ハル

當時阿倍仲麿ハ俊才ノ聞ニ高ク
遂ニ彼ノ國ニ仕ヘ又吉備眞備モ

同ジ留學生ナリレガ初メテ今ノ
片假名ヲ製リテ世ニ傳ヘタリト

云ヒ僧ノ空海ハ業成リテ我國ニ
歸リ真言宗ヲ弘メ又いろは假名

ヲ作りシト云ヘリ昔ノ留學生ハ
斯ク高名手柄ヲ顯シガ多カリ

ケルニ今ノ洋行生モ後ノ世ニ傳
フベキ程ノ事ヲ發明スル人物ヲ

輩出スルヤ否ヤ

一季志め——系らせいさては月熱

田村宮の所系を印度の玉より

渡りたる象の觀物出でやとて

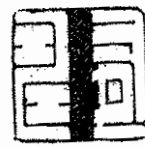
より其の心なりしに面して書物
より其の心を得たりしにとも実の容

なごい元より存なりしと云ふ事い名
古屋を以て物なりと云ふ事なりと云

あねと極ふ山をまゝおけりまゝ
どの沙戒へおづりてまゝいづ

沙戒めやまゝいづ

海石村田浩藏書



版權所有

明治廿四年十二月廿四日出版
明治廿四年十二月廿七日登錄
明治廿五年三月廿四日訂正再版
文部省檢定濟

著者

福地源一郎

東京府平民

書者

村田浩藏

大阪府平民

大阪東區上二軒町廿五番屋敷

發行無
印刷者

西田傳助

東京府平民

東京深川公園地第三十四番

印刷

製本

發賣

所

大販

賣所

繁本良之助

廣岡幸助

廣岡商店

大日本圖書會社

同文社

大阪東區難波南町七十三番屋敷

